

□を使った式 (たし算・ひき算)	組 番	月 日	正答数
	名前		/ 1

ねらい ●わからない数□をもとめる式を、図を使ってつくることことができる。

ようちんてっく

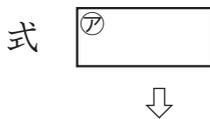
わからない数を□として、お話のじゆんに、わかっている数と□を図に書き入れていきます。

れい題

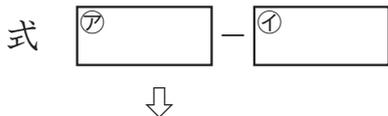
色紙をはじめ32まい持っていました。今日、何まいか使ったので、のこりは18まいになりました。

わからない数を□まいとして、□にあてはまる数をもとめる式を、図をかいてつくりましょう。

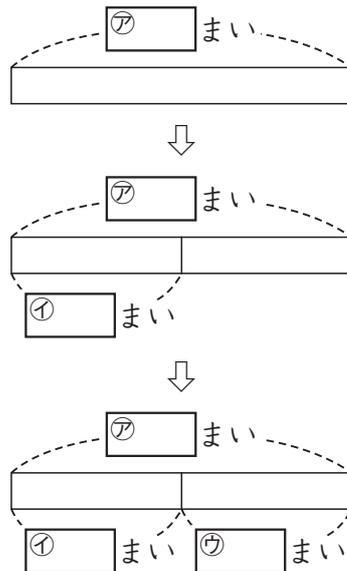
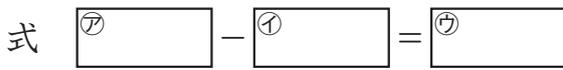
- ・色紙をはじめ32まい持っていました。



- ・今日、何まいか使ったので、



- ・のこりは18まいになりました。



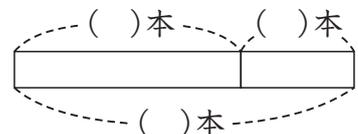
答え

- ㊦ 32
- ㊧ □
- ㊨ 18

問題

えん筆が何本かあります。新しくえん筆を4本買ったので、ぜんぶで12本になりました。

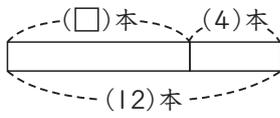
わからない数を□本として、□にあてはまる数をもとめる式を、右の図の()にあてはまる数や□を書いてつくりましょう。



[]

□を使った式(たし算・ひき算)

☒



式 $\square + 4 = 12$

！ポイントアドバイス

・ えん筆が**何本か**あります。 式 \square

↓

↓

・ 新しくえん筆を**4本**買ったので、 式 $\square + 4$

↓

↓

・ ぜんぶで**12本**になりました。 式 $\square + 4 = 12$

□を使った式 (かけ算)	組 番	月 日	正答数
	名前		/2

ねらい ●わからない数□をもとめる式を、ことばの式を使ってつくることができる。

ようちえんチェック

わからない数を□として、わかっている数と□を、ことばの式に入れていきます。

れい題

色紙を同じ数ずつ、8人の子どもにくばります。色紙は、ぜんぶで48まいあります。

わからない数を□まいとして、□にあてはまる数をもとめる式を書きましょう。

ことばの式は、

1人分の数 × 何人分 = ぜんぶの数

1人分の数は、まい

何人分は、人分

ぜんぶの数は、まい

ポイント
「同じ数ずつ」
「8人の子どもに」
「ぜんぶで48まい」

答え

答え

- ア □
- イ 8
- ウ 48
- エ □×8
- オ =48

問題

次のお話を読んで、あとの問題に答えましょう。

(1) えん筆が6本ずつ入った箱がいくつかあります。えん筆は、ぜんぶで36本です。

わからない数を□箱として、式に書きましょう。

[]

(2) みかんを同じ数ずつ、5人にくばったら、みかんはぜんぶで20こいりました。

わからない数を□ことして、式に書きましょう。

[]

\square を使った式(かけ算)

(1) $6 \times \square = 36$

(2) $\square \times 5 = 20$

！ポイントアドバイス

(1) \square 1箱分の数 \times \square 何箱分 $=$ \square ぜんぶの数

$$6 \quad \times \quad \square \quad = \quad 36$$

(2) \square 1人分の数 \times \square 何人分 $=$ \square ぜんぶの数

$$\square \quad \times \quad 5 \quad = \quad 20$$